

# THE NEXT

～ 未来を創る人たち ～

車いすラグビーの日本代表選手である池崎大輔がゲストを迎えてさまざまなことを語り合う本企画。今回は元ラグビー日本代表選手で、現在は俳優業をはじめ様々なことにチャレンジしている廣瀬俊朗さんに話を聞いた。

聞き手  
車いすラグビー日本代表  
池崎大輔さん

ゲスト  
元ラグビー日本代表主将  
廣瀬俊朗さん



## 「自分らしい未来を切り拓いていきたい」

「今しかできないこと」  
それが行動の基準

**池崎** 日本代表のキャプテンともなると、プレッシャーも大きいですよ。

**廣瀬** 2014年にキャプテンとして2シーズンを終えて外れるときは、寂しい反面、ホッとした気持ちも大きくて、改めて自分にとって重責だったんだなと感じました。監督は競技の指導はしますが、リーダーシップに関して体系的に教えられる方は少ない。キャプテンはチームメイトに弱音を吐きたくないから、一人で抱え込んでしまうことが多いんです。

**池崎** そうですよ。周囲の期待や、課された責任があるからこそ、自分でもなんとかしなくてはいけないと思ってしまうんですよ。

**廣瀬** だから引退した今、今度はそういうキャプテンをサポートする制度を確立したいと思ってるんです。キャプテン同士が悩みを打ち明けたり、互いに解決策を共有できるようなプラットフォームを作りたい。例えばそこに、池崎さんのような違う競技の方にもたまに参加してもらい、それぞれの現場にフィードバックするというのもいいですよ。そうした場をつくることで、いいキャプテンが育ち、いいチームができていくのではないかと。

**池崎** それはキャプテンにとって心強い取り組みですね。その組織づくりは、ビジネスの場でもニーズがあるのでは？

**廣瀬** 実際、このメソッドは様々な場に応用できると思うので、今後、具体的な活動につなげたいと考えています。

**池崎** ドラマ「ノースサイド・ゲーム」(TBS系)では、俳優業にも挑戦されてましたね。

**廣瀬** 思いもよらないお誘いで最初は躊躇したんですが、ラグビーの素晴らしい話を聞かされたので、かつ、観る人に元気を与えられるようなドラマだったので、チャレンジしてみようと思ったんです。

**池崎** 廣瀬さんの、様々なことに挑戦される、その行動力と決断力はどこからくるのですか？

**廣瀬** もともとチャレンジすることが好きなんです。僕は死ぬ時に「あの時ああすればよかった」と後悔しないようにという基準で考えることにしています。そう考えれば少し不安があっても、「これは今しかできないからやってみよう」と思えるんです。

**池崎** 最後に、廣瀬さんが人生で大切にしていることを教えてください。

**廣瀬** 「今しかできないことはなにか」と「本当に自分らしいかどうか」ですね。この2つが重なる領域で挑戦し続け、人に喜んでもらえることができれば最高だと思っています。

**池崎** なるほど。僕も大きな国際大会を控えているので、今できることに全力で取り組もうと活力が湧いてきました。今日はありがとうございました。

**池崎** 車いすラグビー同様、ラグビーも激しい競技ですよ。僕は車いすでもぶつかりますが、ラグビーは生身の体じゃないですか。怖くないですか？

**廣瀬** 怖いですよ、痛いですが(笑)。でも、プレーしている時は、仲間からの信頼を失くすことの方が怖かった。挑戦して失敗するより、自分の能力を出さないことのほうが恥ずかしい。仲間のため、チームのために一生懸命体を張ってプレーする、ラグビーは信頼関係で成り立つスポーツなんです。

**池崎** ラグビーの魅力はそこですか？

**廣瀬** そうですね。ポジションの多さも魅力です。約10種類のポジション、役割があり、それぞれが自分らしさを発揮し、リスペクトしあう。みんなが自分のポジションで活躍して初めていいラグビー、いいチームになります。



**池崎** 車いすラグビーも、様々な障がいがあったり男女混合だったり、それぞれの役割の中で厳しいぶつかり合いがあるところが魅力です。そこは共通ですね。廣瀬さんは2012年から2年間、ラグビー日本代表のキャプテンを務められました。チームをまとめるうえで大事にしていたことはなんですか？

**廣瀬** リーダーシップの形は様々。まず



車いすラグビーの競技用車いすに乗って車いす同士のコンタクトプレーを体験。「すごい迫力ですね！」(廣瀬)

廣瀬 俊朗 / ひろせ としあき  
1981年生まれ、大阪府吹田市出身。慶應義塾大学卒業後、東芝ブレイブルパスに入団。ラグビー日本代表のキャプテンも務めた。現在はラグビーワールドカップ2019のアンバサダーのほか、俳優としても活躍中。

池崎 大輔 / いけざき だいすけ  
1978年、北海道生まれ。車いすバスケットボールから2008年、車いすラグビーに転向。10年4月、日本代表に選出。16年、リオパラリンピック銅メダル。18年、世界選手権優勝。三菱商事所属。

### 車いすラグビー ワールドチャレンジ2019

車いすラグビーの強豪8カ国が東京に集結し、最高峰のプレーが繰り広げられるもうひとつのラグビー世界大会。ぜひご観戦ください。

開催日時：2019年10月16日(水)～20日(日)  
開催場所：東京体育館

詳細は同大会公式ホームページにて  
URL: <https://wwrc2019.jp/>